

1. 事故防止

毎年の繰り返しになりますが、年末年始は飲酒の機会が増える時期なので公私ともに自動車の運転を避けるよう注意しましょう。また、餅による事故などがニュースで報道される時期でもあります。利用者みなさんが不測の事態を招くことのないよう喫食環境に十分な注意を払いましょう。

2. 職務に関する調査について

今回で5年目となりますが、職員の方々1人ひとりの職務に関する希望や意見をくみ上げて、働きやすい環境づくりや異動など人事管理上の参考資料として活用するために、「職務に関する調査」を実施します。記入する内容によって人事考課に影響するなど不利益な取扱いを受けることはありません。また、調査内容は理事長の他に知ることはありませんので、忌み憚りのない意見をお聞かせ下さい。

3. インフルエンザについて

例年よりも早く流行の開始が報告された2017年のインフルエンザ。インフルエンザは風邪と異なり、39℃以上の高熱が続き、咳、鼻水、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛、嘔吐、下痢、腹痛が見られる感染症です。インフルエンザウイルスが原因で起こります。非常に感染力が強く、1人が感染すると回りの3人に感染させてしまうと言われていています。インフルエンザウイルスは遺伝子の変化が多いため、以前の抗体だけでは対応できません。そのため、一度罹ったから大丈夫ではなく、何度も罹ってしまうのです。

インフルエンザウイルスはツバや痰などによって主に人から人に感染するので、感染経路を考えると、身近な対策が可能です。冬場は乾燥するために、ツバや痰が小さくなりやすく、飛散する距離が長くなり、感染する範囲が広がることも考慮し、マスクや咳エチケットを守る等の感染拡大予防を心がけることが大切です。

また、規則正しい生活、バランスのよい食事、十分な睡眠で免疫力を高めることも重要です。さらに、感染経路を遮断する意味で、以下の点も意識することが大切です。

- 身の回りのものにウイルスが付着している可能性があるため、手洗い、特に食事前の手洗いは大切です。指と指の間もしっかりと石鹸で15秒かけて手を洗います

- うがいは粘膜を潤すために有効で、付着したウイルスを減らすことができます
- マスクは、ウイルス用マスクなら、口や鼻からの侵入を防いでくれますし、何より手で口や鼻を触るのを防いでくれます

(マイナビニュースより抜粋)



☆☆☆12月の月間予定☆☆☆

- 12/ 1 辞令交付
- 12/ 5 法人運営会議
- 12/ 6 経営会議、総合安全委員会
- 12/ 8 クリーンデイ
- 12/ 9 障害者週間記念行事
- 12/12 法人運営会議
- 12/13 経営会議
- 12/15 クリスマスキャロルの夕べ
- 12/19 法人運営会議
- 12/20 経営会議、施設・事業所長会議
- 12/21 広報ロザリオ編集会議
- 12/25 クリスマス休日
- 12/26 法人運営会議
- 12/30~1/3 年末年始休暇

☆☆☆人事異動のお知らせ☆☆☆

2017. 12. 1 発令

種別	新任部署等	氏名	職種等	旧任等
新任	聖母療育園 総務科 事務係	平野 英典	施設管理員	***
新任	ロザリオ発達支援センター	及川 ゆかり	事務員	ロザリオ発達支援センター 非常勤事務員

☆☆☆月末職員数☆☆☆

2017. 10. 31 (単位:人)

	職員数	前月比
常勤	348	0
非常勤	247	0
合計	595	0